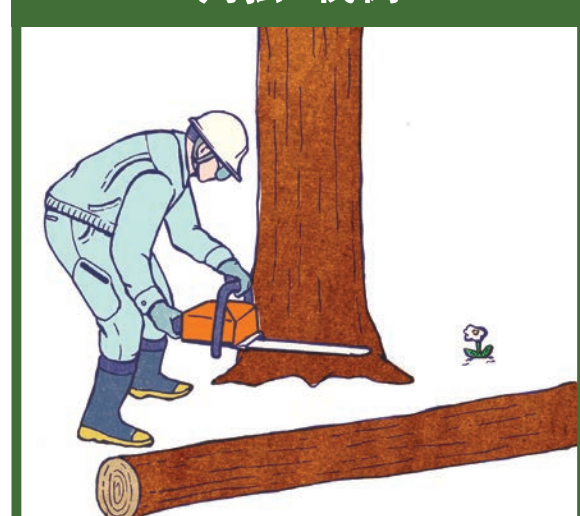


現地調査・各種手続き



伐採予定地の立木の調査および伐採を行うために必要な各種手続きを実施します。

刈払・伐倒



灌木や笹、下草を刈った後、チェーンソーまたは油圧ショベルで伐採します。

集積



油圧ショベルで伐木を選別しながら集めます。枝条、灌木も山土場に集積します。

場内小運搬



油圧ショベルやトラックを使い、集積した伐木を造材の作業場まで運搬します。

造材(枝払・玉切)



チェーンソーや油圧ショベルで枝を払い、伐木を一定の長さに切りそろえます。

選別



伐木の太さや腐食などの状態から、用材、チップ材、枝条などに選別します。

丸太



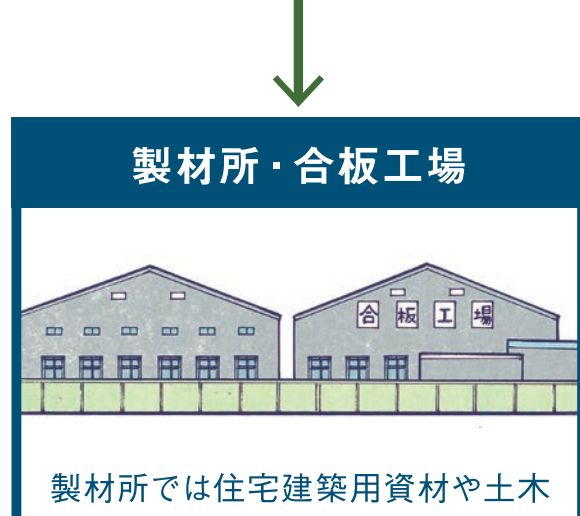
住宅建築用資材などに利用できる伐木は丸太として一定の長さに切りそろえます。

丸太運搬



用材(製材用・合板用)、チップ材(製紙原料)などの用途ごとに運搬します。

製材所・合板工場



製材所では住宅建築用資材や土木資材に、合板工場ではベニア板に加工します。

材料として再利用



角材、板材などの住宅建築用資材やベニア板などとして再利用されます。

マルチング材

産業廃棄物の木片や残った枝条・伐根などの生木くずを破砕処理し、マルチング材として再生。公園の植樹や森林の木々の根元に敷くことで、植物の発育を促すと共に、いずれ土にかえるため自然への循環が図られます。



堆肥材

破砕材に鶏糞・牛糞などを混ぜて無臭化させた後、堆肥として再生できる原材料に加工します。この原材料はその後、堆肥専門業者へ卸し、堆肥として利用されます。



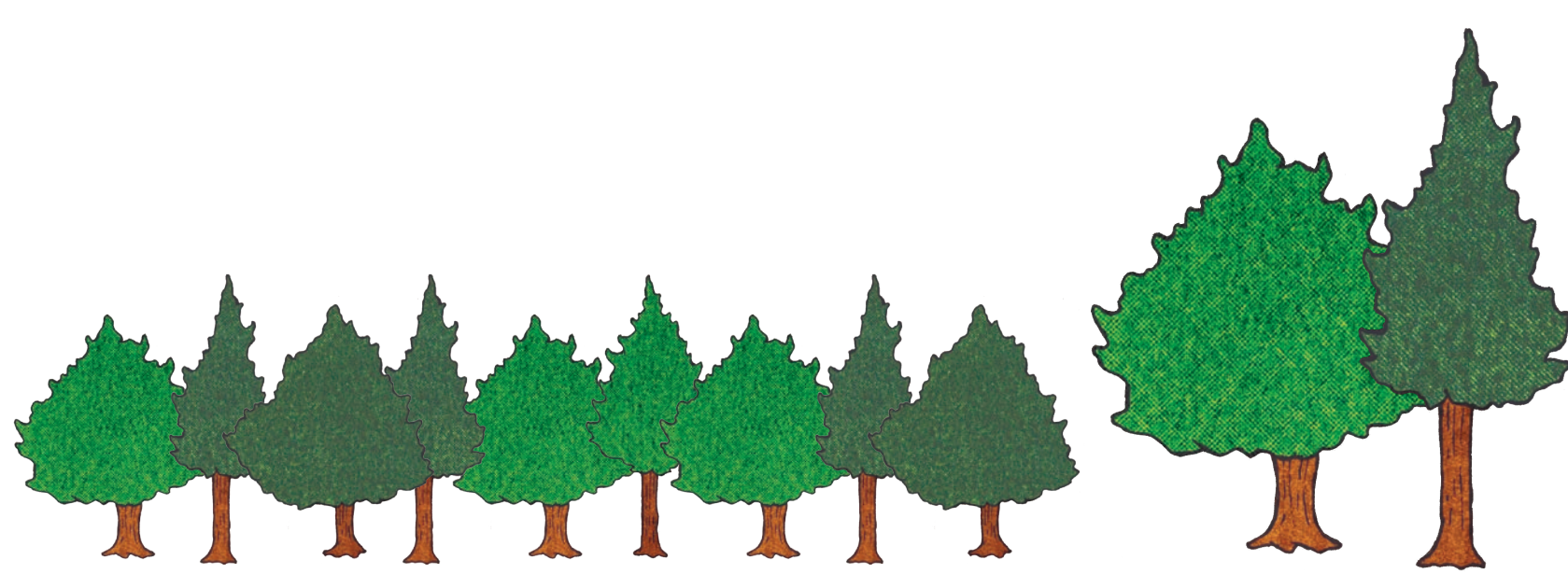
法面吹付材・土のう材

破砕材を環境に優しい法面吹付材として再生します。土木工事や道路整備工事などでの傾斜地の法面吹付に、また土のう材として卸し、有効活用されています。



バイオマス発電の燃料

生木くずをバイオマス発電の燃料「木質バイオマス」として再生。木質バイオマスは石油などの化石燃料と比べて、二酸化炭素の発生が抑えられるため地球温暖化の抑制が期待でき、環境に優しいエネルギー源として注目されています。



伐根



油圧ショベルを使用し、伐倒した木の切り株を根ごと引き抜きます。

枝条



再生木材チップなどに再利用するための枝条として分類します。

伐根材



根などについている土などを落として再利用するための伐根材とします。

枝条伐根材集積・場内小運搬



枝条や伐根材を集積し、現地破砕ヤードやトラック搬出ヤードまで運搬します。

現地破砕



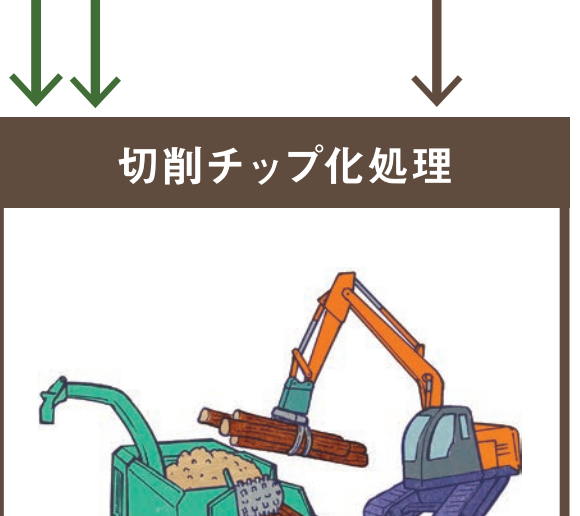
現場に移動式破砕施設を設置し、集積された枝条や伐根材のチップ化処理を行います。

枝条残材・伐根材搬出



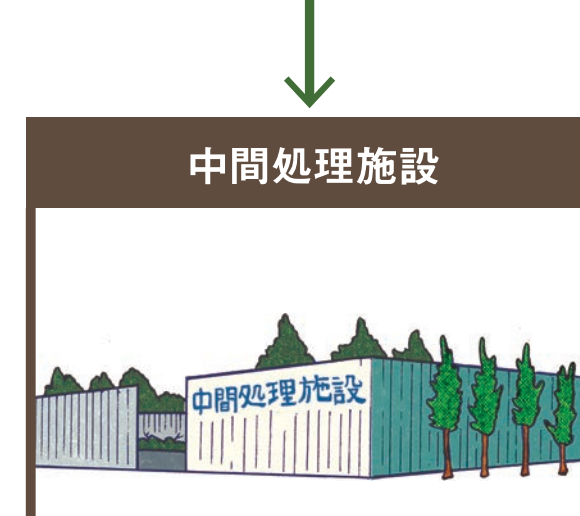
枝条や伐根材を大型トラックに積み込み、当社の中間処理施設まで運搬します。

切削チップ化処理



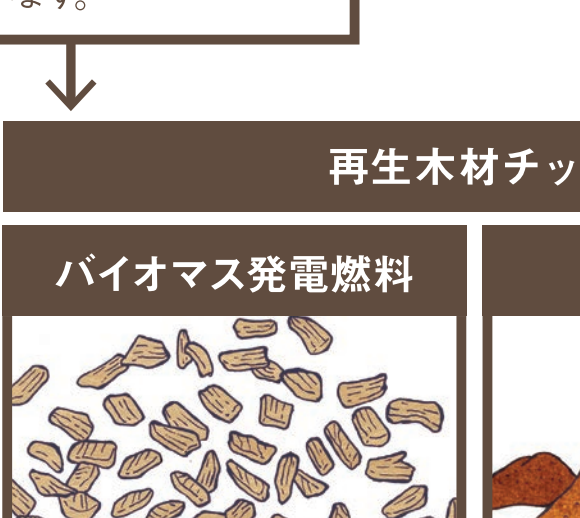
切削チップ化処理機によって現場で発生した丸太や枝条などのチップ化処理を行います。

中間処理施設



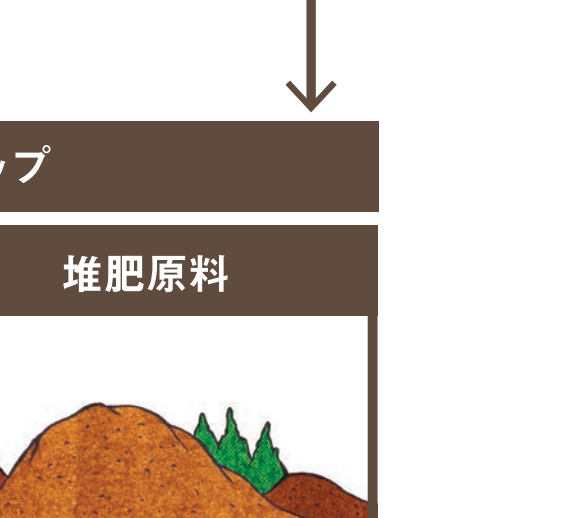
当社の中間処理施設にてチップ化処理を行い、再生木材チップを製造します。

再生木材チップ



環境に優しい燃料として注目される「木質バイオマス」として再生します。

堆肥原料



破砕材に鶏糞などを混ぜて無臭化した後、堆肥の原材料に加工します。

ナイスクリーン (現場作業)

ナイスクリーン (チップ化処理)

石垣林業